

～新規就農者による経営規模拡大に向けた耕作放棄地の再生利用～

千葉県我孫子市

取組主体：(株)めりんだ

取組開始時期：平成25年9月

解消面積：0.3ha(平成28年3月時点)

導入作物：パクチー

1. 取組のきっかけ・経緯

当市は、千葉県の北西部に位置し、都心に近接していることから、都市型農業を中心とした農業経営が行われている。

一方、都市化や農業者の高齢化による労力不足等から、耕作放棄地が増加しているため、新規就農者の研修先、農地のあっせんや就農後の定着支援等について、先進農家や農業委員、関係機関と連携して対応している。

市内の新規就農者3名で構成された農地所有適格法人(株)めりんだは、経営規模の拡大及び経営の安定化等のため、耕作放棄地の解消とパイプハウスの改修に取り組んだ。

2. 取組内容

取組主体は、都内飲食店を中心に、タイ野菜で希少野菜であるパクチーの契約販売を行っている。

新規販売先を確保するためには、経営規模の拡大が必要不可欠であり、耕作放棄地の再生利用及びパイプハウスの改修に取り組んだ。

当市は、就農開始のため、農地のあっせんや就農後の定着支援等について、関係機関と連携して、新規就農者のグループ活動の支援を行った。

3. 今後の課題・予定など

引き続き、新規販売先を確保するため、耕作放棄地の再生利用を含めた経営規模の拡大を行っていきたい。

4. 活用した補助事業

(国)耕作放棄地再生利用緊急対策交付金事業

(補助内容： H25年度、0.3ha、再生作業、施設等補完整備(パイプハウス改修))



再生前



再生後